

たしかめ

22

名前

103 103

せんちようのめいれいは、絶ぜつたいまもること。

104

104
 くらいのか
 たかい
 みぶんだった
 へいあん貴ぞく。

105

105 おくいちを よく 確かめて 設ちする。

106

ぎよせん
のり、りょう
でかける
りょう師。

107

107
えかいすいよく、およいだあとで
シャワーをあびる。

107	106	105	104	103
浴	漁	置	位	令
海水浴、泳いだ後でシャワーを浴びる。	漁船に乗り、漁に出かける漁師。	置く位置をよく確かめて設置する。	位の高い身分だった平安貴族。	船長の命令は、絶対守ること。

1 0 8

108

けってんを^{こく}克ふくしようとまいにちかかさずれんしゅう。

1 0 9

109

ろくねんかのまなびをおえてそつぎようしき。

1 1 0

110

たんごのいみをじしよでしらべる。

1 1 1

111

おすんだが、ゆるんでけつきよくやりなおし。

1 1 2

112

はてしないたたかいのけっか、いっぽんがち。

112	111	110	109	108
果	結	単	卒	欠
果てしない戦いの結果、一本勝ち。	結んだが、ゆるんで結局やり直し。	単語の意味を辞書で調べる。	六年間の学びを終えて卒業式。	欠点を克服しようと毎日欠かさず練習。

たしかめ

24

名前

[illegible]

はんけいの
にばいが
ちよっけい。

[illegible]

くすりのふくさようを しんぱいする

[illegible]

115
 おうさまの
 けらいを
 しんか
 という。

[illegible]

116 まちかどを あかるく 照らす がいとう。

[illegible]

117
とうだいのひを頼りにふねがすすむ。

117	116	115	114	113
灯	街	臣	副	径
灯台の灯を頼 <small>たよ</small> りに船が進む。	街角を明るく照らす街灯。	王様の家来を臣下という。	薬の副作用を心配する。	半径の二倍が直径。

122

ち療して、びようきがなおり退いんする。

1 2 2

121

しよくえんをいれすぎてしお辛い。から

1 2 1

120

繰りかえしとなえてあんしょう、くくれんしゅう。

1 2 0

119

じんじやのさんどうをとおってかみさまにおまいり。

119

118

えいかいわの
べんきようを
する。

118

たしかめ

25

名前

1 2 2	1 2 1	1 2 0	1 1 9	1 1 8
治	塩	唱	参	英
治療 <small>りょう</small> して、病気が治り退院 <small>たい</small> する。	食塩を入 <small>れ</small> すぎて塩 <small>から</small> 辛い。	繰 <small>く</small> り返し唱 <small>な</small> えて暗唱、九九練習。	神社の参道を通 <small>と</small> つて神様にお参り。	英会話の勉強 <small>べんきやう</small> をする。

たしかめ

26

名前

[illegible]

さんしよくずりていんさつしたポスター。

[illegible]

きせつのかわりめはたいちようのへんかにちゅうい。

[illegible]

としのすえになり、きょうはねんまつのお掃除。

[illegible]

か壇だんに
いろんな
しゅるいの
たねを
まく。

[illegible]

127
けがにんが
ぞくしゅつしても
しあいはずく。

1 2 7	1 2 6	1 2 5	1 2 4	1 2 3
続	種	末	変	刷
けが人が続出しても試合は続く。	花壇 ^{だん} にいろんな種類 ^{しゅるい} の種をまく。	年の末になり、今日は年末大掃除 ^{そうじ} 。	季節の変わり目は体調の変化に注意。	三色刷りで印刷したポスター。

たしかめ

27

名前

128 128

ころんで
骨ほねが
おれ、骨こつせつした。

1 2 9

ゆきが降りつもり、せきせつりようが過こ最こう。

1 3 0

かどまつは、しょうちくばいを飾ります。

1 3 1

こうつうがふ便べんなとちにすむ。

1 3 2

かいぎをひらいてはなしあう。

132	131	130	129	128
議	不	松	積	折
会議を開いて話し合う。	交通が不便な土地に住む。	門松は、松竹梅を飾ります。	雪が降り積もり、積雪量が過去最高。	転んで骨が折れ、骨折した。

1 3 3	

133 こうさてんの しんごうが あかになる。

1 3 4	

134 しあい^{しあい}に まけて 残^{さん}ねんだ。

1 3 5	

135 みずが 凍^こって かたくなり、こた^{こた}いになった。

1 3 6	

136 メールで たよりが くるのは べんりだな。

1 3 7	

137 はくぶつかんにある かせきの ひょうぼん。

137	136	135	134	133
博	便	固	念	差
博物館にある化石の標本。	メールで便りが来るのは便利だな。	水が凍 ^{こお} って固くなり、固体になった。	試合に負けて残念だ。	交差点の信号が赤になる。

142

1 4 2

しんやくのかいはつにせいこうする。

101

1 4 1

まごうまれ、しそんはん繁えい、おめでたい。

140

1 4 0

ひようさつは、なまえをかいたふだのこと。

139

1 3 9

しょうそういん、くらのなかにはたから宝もの。

138

1 3 8

かわ底ぞこがふかいとおもったらあさかった。

たしかめ

29

名前

142	141	140	139	138
功	孫	札	倉	浅
新薬の開発に成功する。	孫生まれ、子孫繁栄 <small>はん</small> 、おめでたい。	表札は、名前を書いた札のこと。	正倉院、倉の中には宝物 <small>たから</small> 。	川底が深いと思ったら浅かった。

143	

てをくわえ、よりよいかたちにかこうした。

144	

ぼくじょうでぼくそうをたべるうしのむれ。

145	

かりたおかねをしゃっきんという。

146	

てをあげることをきよしゆという。

147	

あかいはね共どう募きんにきょうりよくする。

1 4 7	1 4 6	1 4 5	1 4 4	1 4 3
協	挙	借	牧	加
赤い羽根共同募金 <small>ほく</small> に協力する。	手を挙 <small>あ</small> げ <small>あ</small> ることを挙手という。	借 <small>か</small> りたお金を借金という。	牧場 <small>ぼくばう</small> で牧草を食 <small>く</small> べる牛の群れ。	手を加え、より良い形に加工した。

たしかめ

31

名前

[illegible]

148

なんでもせつきよくてきにとりくもう。

[illegible]

149

かわで おぼれて たすけを もとめる。

[illegible]

150

いまだに 完かんせいしない み完かんせいのビル。

[illegible]

151

いちりんしゃのきよくげいをするげいにん。

[illegible]

152

よいほうをかくじてかんがえる。

152	151	150	149	148
各	芸	未	求	極
良 い 方 法 を 各 自 で 考 え る 。	一 輪 車 の 曲 芸 を す る 芸 人 。	未 だ に 完 成 し な い 未 完 成 の ビ ル 。	川 で お ぼ れ て 助 け を 求 め る 。	何 で も 積 極 的 に 取 り 組 も う 。

157

1 5 7

せんそうで まちが やけ、たてもの すべてが しょう失^{しつ}した。

156

1 5 6

くろうして やつと しあげた。

155

1 5 5

クラスの なかまで あつまった。

154

1 5 4

れんしゅうぶそくで まけるのは とうぜんだ。

153

1 5 3

おりようりの ざいり^{そろ}ようを 揃^{そろ}えて ちようりする。

たしかめ

32

名 前

157	156	155	154	153
焼	労	仲	然	料
戦争で町が焼け、建物全てが焼失した。	苦勞してやっと仕上げた。	クラスの仲間が集まった。	練習不足で負けるのは当然だ。	お料理の材料 <small>そろ</small> を揃えて調理する。

162	1 6 2	い ち ぶ ぶ ん を は ぶ く こ と が し ょ う 略 で す。 <small>りゃく</small>
161	1 6 1	せ か い で も つ と も た か い さ い こ う 峰 の や ま エ ベ レ ス ト。 <small>ほう</small>
160	1 6 0	す き な た べ も の を こ う ぶ つ と い う。
159	1 5 9	し つ な い を あ か る く て ら す し ょ う め い き ぐ。
158	1 5 8	れ い 蔵 こ に お ぎ ち や を い れ て つ め た く ひ や す。 <small>ぞう</small>
た し か め		
33		
名 前		

162	161	160	159	158
省	最	好	照	冷
一部分を省くことが省略 <small>りやく</small> です。	世界で最も高い最高峰 <small>ほう</small> の山エベレスト。	好きな食べ物 <small>を</small> を好物 <small>という</small> 。	室内を明るく照らす照明器具。	冷蔵庫 <small>ぞうこ</small> に麦茶を入れて冷たく冷やす。

163	

かくしゅうかだいについて 班で かんがえる。

164	

みずは おしよくで いろがない。

165	

みぎがわの そくめんの ドアを あけてみた。

166	

こう^{しゃ}舎の まわりを はしって いっしゅうする。

167	

かいすいよく、およいだ あとで シャワーを あびる。

168	

がいちゅうが だいはっせいして やさいに 被^ひがい。

1 6 8	1 6 7	1 6 6	1 6 5	1 6 4	1 6 3
害	周	改	側	無	課
害虫が大発生して野菜に被害。	校舎 <small>しや</small> の周りを走って一周する。	悪いところを改め、良いものに改良する。	右側の側面のドアを開けてみた。	水は無色で色が無い。	学習課題について班 <small>はん</small> で考える。